



火の安心を、つくろう。
Wishing for Your Safety

住宅用 強化液(中性)消火器/YTK-1XIII

小型で頼れる実力派！ 住まいの火災を素早く消火。

住宅用強化液(中性)消火器

YTK-1XIII 蓄圧式 国家検定合格品

特許登録番号(ヤマトプロテック製 消火器):4603827

住宅火災原因のトップ「天ぷら油火災」を確実に消火！

住宅火災原因のトップは「こんろ」によるもので、主な原因是天ぷら油火災です。

火の付いた油に水をかけると炎が大きくなるばかりか、火傷の恐れもあり大変危険。

確実に消火するには、やはり消火器を使うのが一番です。

ヤマト住宅用強化液(中性)消火器は、炎にかけると瞬時に冷却効果と抑制作用によって確実に消火。

それと同時に、油と反応して不燃化することで再燃を防止します。

小さな力で簡単操作。

軽くレバーを握るだけで放射でき、握る力をゆるめれば自動的に放射はストップ。力が弱い女性や高齢者でも扱いやすい設計です。

地球温暖化係数ゼロの 窒素ガスを放射圧力源に採用。

−20℃でも大丈夫！

寒冷地でも常に安定した消火力を発揮。

安心・安全な中性消火薬剤。

人体への刺激や、金属類への腐食性が少ない中性消火薬剤。放射後も水で洗い流せるので、汚損の心配が不要です。

消火器の状態が ひと目でわかるゲージ付き。

指示圧力計(ゲージ)の指針が緑色の範囲にあれば、消火器の状態はベスト。

事故リスクが少ない 安全性の高い蓄圧式。

老朽化による劣化時にも事故のリスクが少ない、蓄圧式の消火器。

消火器の使用期間は5年。

製造後、5年を経過したものは使用しないでください。

※有効使用期限は銘板でご確認ください。

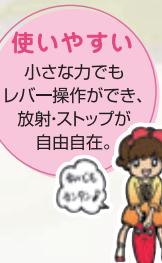
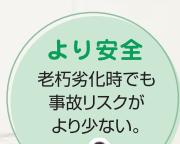


住宅防火安心マーク付

本体価格 15,000円
(税込価格 16,500円)

●蓄圧式消火器の特長

圧力計を設置し、安全に使用できる状況であることがひと目で確認可能。



●廃消火器リサイクルシステムは、 使用期限をむかえた消火器を安全に回収して 部品等をリサイクルする取り組みです。

2010年1月1日より廃消火器リサイクルシステムの運用が始まりました。これにより、現在使用中の消火器を廃棄する場合、リサイクルシールを購入して添付しなければなりません。システム開始後に製造する消火器は、製品出荷時にリサイクルシール付で販売します。老朽化消火器による事故の発生を防止するためにも、ご協力をお願いいたします。



住宅用 強化液(中性)消火器

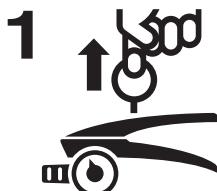
YTK-1XIII 蓄圧式 1型(1.0L)

国家検定合格品



YTK-1XIIIは、国際的に規制が進んでいる、有機フッ素化合物(PFOS類)を含有しておりません。当社の消火器はPFOS規制に対応した消火器です。

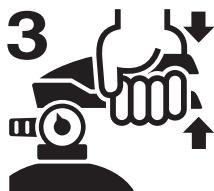
■使用方法



安全栓を引き抜く



ノズルを火元に向ける



レバーを強くにぎる

■仕様

規格・材質：国検・鉄

総質量：約2.47kg

全高：約37.4cm

本体容器外径：約9.74cm

本体容器容量：1.58 L

ノズル口径：2.0mm

放射時間：約21秒(20°C)

放射距離：3~6m(20°C)

使用温度範囲：-20°C~+40°C

耐圧試験圧力値：2.0 MPa

使用薬剤：強化液(中性薬剤)

薬剤容(質)量：1.0L(1.19kg)

型式承認番号：消第29~3号

本体価格(税込価格)：15,000円(16,500円)

※商品を購入する際には、税込価格のほかに別途リサイクルシール代(非課税)が必要となります。



**消火器は圧力容器です。
【取扱説明書】をよく読んで
ご使用ください。**

△危険

- 錆、傷、変形、キャップのゆるみのあるものは絶対に使用しないでください。
- 分解しないでください。廃棄の際は専門業者または記載されている電話番号にお問い合わせください。

△警告

- 腐食しやすい場所、湿気の多い場所、潮風や雨風にさらされる場所に設置しないでください。
- 濡れた床や地面に直接置かないでください。
- 使用温度範囲を超える場所に設置しないでください。
- この住宅用消火器の使用期限をお守りください。
- 人に向けて消火薬剤を放射しないでください。呼吸困難等の危害を引き起こす恐れがあります。
- 使用時には火元から3m以上離れてから放射を開始してください。近づきすぎると火傷の恐れがあります。
- 避難経路を確保しながら消火してください。

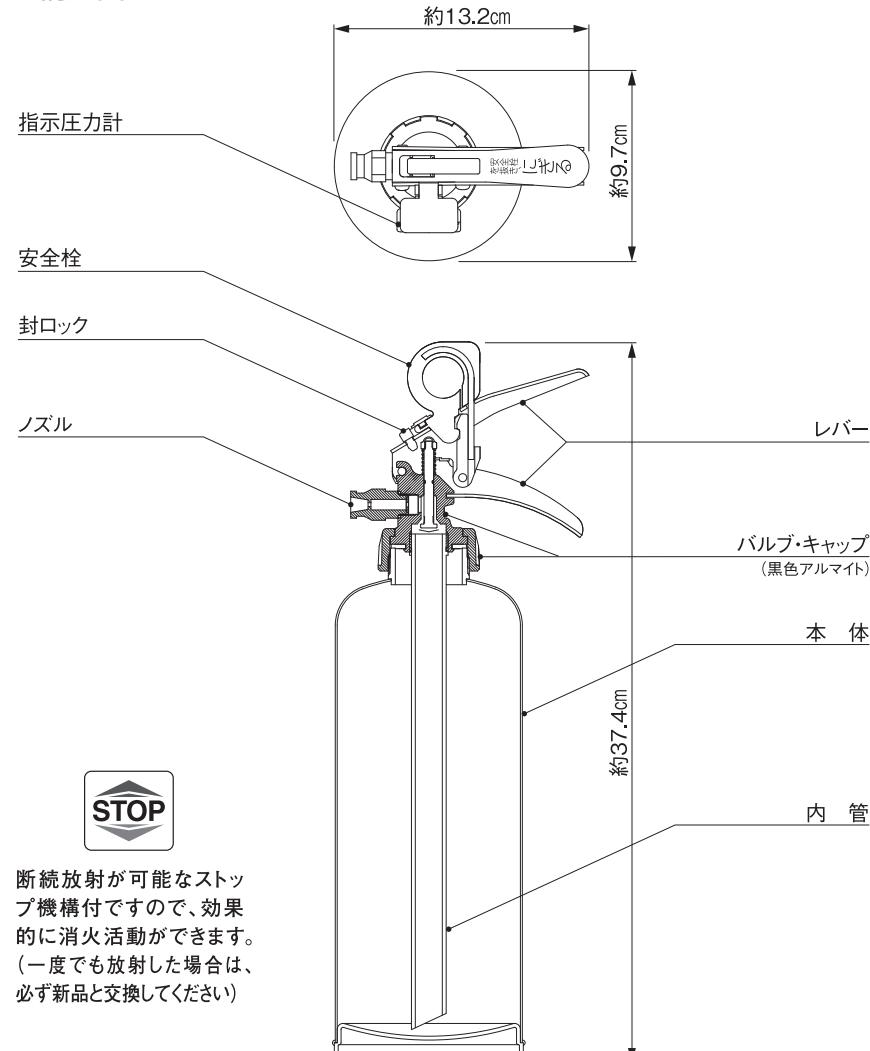
△注意

- 消火器は初期消火の器具です。消火範囲には限りがあります。
- 試し放射は絶対にしないでください。使用できなくなります。
- 一度操作したものは、新品と交換してください。
- 適応火災は、ラベルの表示マークと「取扱説明書」で確認してください。対象物によって適・不適があります。
- 封ロックがはずれているものは、安全栓が抜かれています。専門の業者に点検を依頼してください。



- 詳細な取扱説明書をダウンロード出来ます。
<https://www.yamatoprotec.co.jp/products/>

■構造図



断続放射が可能なストップ機構付ですので、効果的に消火活動ができます。
(一度でも放射した場合は、必ず新品と交換してください)

▶消火器は目立つところに設置してください。

■定期的に指示圧力計を見て、赤い針が緑色範囲内であれば正常です。

■試し放射は絶対にしないでください。

※ストップ付の消火器は、放射を一時的にストップすることができます。

ただし、長時間放置していると、圧力ガスが漏れて、使用できなくなりますので、一度使ったものは最後まで放射してください。

※カタログ掲載商品は改良などのため、予告なく仕様・規格変更を行うことがあります。ご了承ください。

●あらゆる防災設備・機器のご用命は下記へ……

ヤマトプロテック株式会社

本社 東京都港区白金台5-17-2

ホームページ <https://www.yamatoprotec.co.jp>



お問い合わせは
こちら

※このカタログは、再生紙を使用しています。